



神鍼会会報

神奈川県鍼灸師会会報 100号

目次

臨時総会報告	02
第8回はり・きゅう市民フォーラム報告	03
鍼灸院の今昔ものがたり①	05
理事会報告	06
療養費支給申請時の注意点	08
学術講習会報告	09
会報100号を迎えて	10

公益法人移行が認定されました!!

公益法人移行認定検討委員会 委員 財務部長 千葉 良仁

平成20年に検討を始め、足掛け5年の長い年月をかけて進めて参りました公益法人移行認定申請の結果が出ました。

今年の1月18日に開催された神奈川県公益認定等審議会において、当会が「関連法規に規定する認定の基準に適合すると認めるのが相当である。」との答申が出されました。

これにより、当会の公益法人への移行が認められたわけですが、正式には次の一連の事務手続きを経て、本年4月1日に「公益社団法人神奈川県鍼灸師会」が発足いたしました。

長い時間がかかってしまい会員の皆様にはご心配やご迷惑をおかけいたしましたがお陰様

を持ちまして、目指していた「公益法人」を掲げることができます。4月1日から、改めて「公益法人」としてのスタートを切ったわけですが、ますますの社会的責任の履行と社会貢献活動の推進を図ってまいります。

会員の皆様には当会の新たな出発に温かなご指導・ご協力を賜りますことをお願いして、ご報告とさせていただきます。

- ・平成25年3月18日
県から移行認定書交付
- ・平成25年4月1日
名称変更による旧法人の解散登記及び新法人の設立登記

(公社) 神奈川県鍼灸師会

平成25年度 通常総会開催のご案内

日時：平成25年5月19日(日) 14:00～16:00

会場：川崎市医師会館 6階 講堂

議事：第1号議案 平成24年度事業報告の件

第3号議案 平成24年度監査報告の件

第2号議案 平成24年度決算報告の件

第4号議案 平成25年度事業方針の件

※通常総会終了後、鍼灸師連盟総会も行います。

また総会終了後に、公益社団法人移行の祝賀会を開催いたしますので、ぜひ参加してください。
出欠の返事は、返信用ハガキにてお願いいたします。

巻頭言

会長 伊藤 昌芳

季節もまわり、春のお彼岸の時に桜が満開になりました。今年も県内の鍼灸学校の卒業式も終わり、新卒の鍼灸師が多数輩出されました。新たな仲間を迎え入れ、育て、次代を背負ってってくれる同志が増えていくように願っています。今年度は例年に比べ、入会者の少ない年でした。業界の魅力が乏しく、将来に希望が持てないのが一因と考えられます。そんな中でも会員の先生方の踏ん張りで、会員数はかろうじて保たれていますことに感謝です。業団として更なる発展の道を探し、業友とともに成長したく思います。

政権が替わりアベノミクス、アベノミクスという言葉がマスコミで飛び交い、株の値上がり、円安でデフレ脱却の道筋ができてきたような感があり、投資の分野が賑やかになっています。われわれ鍼灸師も賑やかになりたいものですが、投資といっても株や金融の面ではなく、鍼

灸師の資質向上に役立つものに目を向けて、コツコツと自分磨きに励みたいものです。鍼灸師会の講習会、仲間との交流にもなる日本鍼灸師会の全国大会（今年は岡山）の参加などは自分投資の場になります。治療器具の刷新など必要かもしれません。このような投資は積極的にしたほうがいいと思っています。会もいつの日かこのような分野で会員のお手伝いができるくらいになりたいものと本当に考えています。

おかげさまで公益社団法人に移行が決まりました。このことは、実は大したことなのです。公益法人として社会に貢献する責任がありますが、鍼灸師の地位向上にも役立つものと考えています。

この会報は100号の記念号です。歴代の広報部長や役員の方にも感謝します。歴史ある神奈川県鍼灸師の更なる発展が期待されます。会員の先生方のご健勝を祈ります。

平成 25 年度 臨時総会報告

副会長・総務部長 日野 博

平成 25 年 3 月 10 日（日）に、川崎市医師会館において臨時総会が開催されました。社団法人神奈川県鍼灸師会として開催される総会は、この臨時総会が最後となります。

本会は、4 月 1 日から公益社団法人神奈川県鍼灸師会へと移行することが決定しております。これに伴い、監督所管が現在の主務官庁から行政庁へと変更になります。平成 25 年度の事業計画及び予算については 3 月末日までに現在の主務官庁へ提出しなければならないため、年度末の臨時総会開催という運びとなりました。

【議案】

- 第 1 号議案 平成 25 年度事業計画(案)の件
- 第 2 号議案 平成 25 年度予算(案)の件
- 第 3 号議案 役員報酬支給規程一部改正の件
- 第 4 号議案 事務所設立移転計画の件

沼上一夫議長による議事進行において、第 1 号議案から第 4 号議案まで慎重審議の結果、全会一致で承認されました。

事業計画及び予算については、公益目的事業、収益事業、法人管理に分けて計上しているが、公益目的事業比率は 55.57%であると報告がありました。

役員報酬支給規程の一部改正については、移行認定申請段階で指導された改正部分についての報告がありました。

事務所設立移転計画については、事務所取得時期を早める内容変更申請をして承認を得ることと、現在の積立金額を念頭においた物件を選ぶ必要があるとの報告がありました。

第8回はり・きゅう市民フォーラム

フォーラム実行委員長 企画部長 下田代 純一

今年のテーマは、美容鍼灸

去る2月3日(日)ラゾーナ川崎プラザソルにて、第8回はり・きゅう市民フォーラムが開催された。

森ノ宮医療大学保健医療学部鍼灸学科准教授の尾崎朋文先生、美容鍼灸の先駆者である森谷恵子先生の講演を通して、健康と美容そして鍼灸治療について学ぼうと、会場には定員をはるかに超える203名の方々がお集まりになられた。

通常、鍼灸院に来院する患者さんは男性よりも女性のほうが多いというデータがあるが、若年層(20代~30代)の来院率は低い。そこで、伊藤昌芳会長より「今回のフォーラムは、美容をテーマの主体に置いて、新しい患者層の構築に役立つ」との目的が示された。



開会の挨拶をする伊藤昌芳会長

近年、美容という視点で鍼灸治療を行っている先生方も増えてきており、患者さん側のニーズも高まってきている。そこで今回の講演を「美容鍼灸」のコンセンサスを得るよい機会であると同時に、美容鍼灸が患者さんへの新しい窓口であるということがアピールできればと考え、今回は、第一部に鍼灸師をメインにした講座、第二部に市民の方々を対象にした美容鍼灸フォーラム、第三部に鍼灸相談コーナーと三部構成で企画した。

美容鍼灸は、リスク対策が大切

第一部では今回のテーマである『美容』について、鍼灸師に対する発信として、美容と鍼灸ということで顔面への施術ということが主になり、尾崎朋文先生に『顔面の主要経穴の安全性とリスク対策』と題してご講演いただいた。



講演中の尾崎朋文先生

顔面部への刺鍼は、内出血や疼痛誘発などのリスクがある。リスクを回避するためには、各経穴と筋や血管および神経の走行を解剖学的にイメージすることであり、鍼灸師は皮膚から最終構造物までの知識を身につけなければならない。その中で、患者の感受性を考慮しつつ刺激量を決定する必要がある。美容鍼灸で使用されることの多い顔面の主要経穴を中心とした安全性とリスクについて、スライドを用い解剖所見を中心に講演は進んだ。

多くの鍼灸師は、身体の本来的持っている治癒力を向上させることで、波及的に美容効果をもたらされることを知っている。人は健康で、美しく、元気で過ごしたいと願っている。鍼灸はこの願望を実現するためのツールとして、最適であるという尾崎先生の講義と、リスク管理を学ぶことで絶対の信頼が生まれ、鍼灸を生かす道になるのだと再確認させていただいた。



お隣同士で、実際に骨性指標を確認する様子

浅い刺鍼で、最大限の効果

第二部の市民向け講演は、本会の会員である森谷恵子先生に『はり・きゅうで 副作用なく美しく』と題し、美容に対する鍼灸の効果をわかりやすく説明していただいた。

森谷先生は、鍼灸とメイク、エステの実績と理論を基に、内容を学術的で難解なものではなく、フォーラムの参加者が聞きたいこと、例えば、乾燥やシミ、シワ、クスマ、タルミなど、参加者の誰もが肌の悩みとして抱えているものを10項目あげて、悩み別に鍼灸が効果を発揮すると実例をあげてお話しくくださった。



市民の質問に答える森谷恵子先生

美容鍼灸の効果を確認していただくために、事前に森谷先生がモデルに美容鍼灸を行なった画像を会場で公開した。画像は治療効果のイメージを抱きやすいように、施術前、治療直後、治療後15分、治療後30分と比較できるように

した。参加された市民の皆さんは、低刺激でありながら時間が経つにつれて効果が表れる画像に、興味を示されていた。また、灸点紙を使って顔面へしなやかなお灸を行なう画像も公開され、これには一般の方よりも聴講した鍼灸師の先生方が驚いていた。また、会場で美容鍼の実技を披露していただき、顔面への刺鍼は浅く、鍼を肌に優しく置く感じを見て、鍼灸を体験したことのない方々も内面から美しくなるために鍼灸を加えてくださると確信できた。



実際にモデルに美容鍼を打つ森谷恵子先生

美容鍼灸は、需要が高い

第三部は、鍼灸相談コーナー開設した。今回の相談委員は、美容という新しい需要に対応できるように、森谷恵子先生主催の美容鍼灸講座を3回開催。2回以上受講した会員のみ相談委員として任命し、市民からの美容相談に対応した。



相談する市民と、対応する会員

企画当初、私自身『美容』という新しいテーマに拒否反応を起こし、困難なものに囚われてしまっていた。企画を進めていく中で『不易流行』という言葉に出会い固定観念や後ろ向きな態度から枠を外すことができた。時代が変わっても不変なものがある。またかえてはならないものがある。流行とは、時ともに移り変わっていくもの、また変えていかなければならないものである。

フォーラムを通じて学んだことは、長引く不況で多くの鍼灸院が苦戦を強いられているが、

常に新しいものを創造しつつ、医療人としての態度を忘れてはならない。鍼灸の道は無限にあり、変えてはならないもの、新しく創造されるものをどう見極めるか。そこから未来を切り開くヒントを掴む。最後に、繁栄は人から始まる。森谷恵子先生の情熱と、実行委員メンバーのチャレンジ精神と使命感。そして協賛各社の厚いご協力により、盛況な市民フォーラムとなったことを、ここに感謝申し上げたい。この感激が、公益社団法人神奈川県鍼灸師会の発展繁栄に繋がることを期待する。

鍼灸院の今昔ものがたり①

～流行る鍼灸院へのヒントを若き鍼灸師に～

—TOMOTOMO（友と共に学ぶ東西医療研修の会）代表の石川家明先生より、若き鍼灸師の皆様へ成功するためのコツ、流行る鍼灸院へのヒントを伺いました。このお話は、かなり長いお話になりますので、シリーズとして会報に連載していきます。今回は第1回目となりますが、置鍼の歴史についてのお話を聞かせていただきました。

「置鍼」はいつから始まったか

鍼灸業界はちょっと前まで「置鍼」はしていなかったと話す、多くの若手が驚いてくれます。ちょっと前とは1970年前後の頃です。70年代に空前の鍼麻酔ブームが起り、世界の生理学者を刺激して鍼麻酔や鍼治療効果の研究に火がつけました。あのゲートコントロールセオリーを提唱したメルザックとウォールも研究に着手した事実からも、どれだけの影響力だったかが想像して頂けることかと思えます。もちろん業界の宣伝になったことは言うまでもありません。鍼麻酔のイメージから「痛みによく効く鍼治療」を大いに喧伝してくれたものでした。ところが、当時の鍼治療の主流は「速刺速抜」

の技法でした。韓国ドラマ「チャンダム」での同様な鍼治療を見て、皆さんは不思議に思ったのではないのでしょうか。鍼をしばらく打ったままで留めて置くという発想そのものがなかったのです。もちろん、勘の良い人はどの時代にもいて、どうも痛みに関しては「置鍼」が効くと実行していた少数派がいたに違いありません。

置鍼がクローズアップされたのは、鍼の疼痛抑制機序に人間の脳の中にモルヒネ様の物質などが作られるらしいことが言われ始めたからです。当然、効果の具現は体液性ですので、モルヒネ様の物質が作られたり、患部に流れたりするのにある程度の時間が必要なのはすぐに気がつくことです。これを確認するためには、体液を交換すれば証明できるので、動物実験が行われ、血液交換された動物のほうに見事に麻酔がかかりました。つまり、体液性に物質が存在できるまでの「時間」＝「置鍼」が必要だったのです。もちろん、今お話ししていることは「痛み」に対する鍼治療に限局した話です。刺針後すぐに脈象が変わることからも、自律神経に関しては必ずしも置鍼の必要はないようです。

(つづく)

平成 24 年度理事会報告

事務局長 保険部長 吉田 志郎

第 4 回理事会 (抜粋)

平成 24 年 11 月 11 日(日) 13:00～15:20

会場：かながわ労働プラザ 特別会議室

出席：伊藤(議長)、日野、清水、千葉、喜多見、
服部、下田代、秦、菅澤、吉田(書記)、
沼上(相談役)、神山(監事)

議事 1：市民フォーラムの件

平成 25 年 2 月 3 日(日)開催の『はり・きゅう市民フォーラム』について詳細に検討。テーマは『健康・美・鍼灸』、第一部を森ノ宮医療大学保険医療大学鍼灸学科の尾崎朋文准教授に、第二部を東洋医学美容ジュノン院長、当会会員の森谷恵子氏に依頼することが、全会一致にて承認された。

(下田代企画部長)

議事 2：事務所設置の件

事務所設立移転について詳細に提案。事務所設立に関する同意書の提出を全理事役員に求め、全会一致にて承認された。

(服部事務所設立委員)

議事 3：公益法人移行認定申請の件

申請書が審議会に諮られるのは年明け 1～2 月で、ここで公益法人に認定される見込みであることと、これに伴い、平成 25 年度予算要求の形式変更を行うことの承諾を依頼され、全会一致で承認された。

(千葉財務部長)

以上

第 5 回理事会 (抜粋)

平成 25 年 1 月 20 日(日) 13:00～15:10

会場：川崎市産業振興会館 第 5 会議室

出席：伊藤(議長)、日野、清水、千葉、喜多見、
服部、下田代、秦、菅澤、吉田(書記)、
沼上(相談役)、神山(監事)

議事 1：公益社団法人移行認定申請の報告

平成 25 年 1 月 18 日(金)に開催された公益認定等審議会において、当会が「公益法人に相当」と内定された旨の連絡があった。公益法人への移行日は 4 月 1 日とし、この日に現社団の解散登記と、公益社団の新規設立登記申請を同時に行うとの報告がなされた。

(千葉財務部長)

議事 2：市民フォーラムの件

平成 25 年 2 月 3 日(日)開催の第 8 回はり・きゅう市民フォーラムについて新たに広告等を追加したいとの提案があり、詳細な審議の結果、本提案は承認された。

(下田代企画部長)

議事 3：役員報酬支給規程の一部改正案の件

役員等報酬支給規程について県との協議の結果、一部改正(案)を調整したとの報告がなされ、全会一致で承認された。

(千葉財務部長)

議事 4：学校説明会の件

学校説明会を、例年通り県内 5 校の鍼灸専門学校に対して行うため、理事役員の協力を依頼。全会一致にて承認された。

(喜多見組織・共済部長)

議事 5：学術部より

平成 25 年度ナイトセミナーの件、実技供覧用のベッドおよび備品の購入、学術講習会におけるアンケート実施の件について提案がなされ、全会一致にて承認された。

(清水学術部長代行)

議事 6：会員からの提案書の件

会員より「鍼灸師会雇用バンク」創設の提案書が提出され、全会員の意向を確認するためにアンケートを実施することが提案され、全会一致にて承認された。

(日野総務部長)

議事 7：保険部より

平成 25 年度に、神奈川県内で公益社団法人日本鍼灸師会主催の介護予防運動指導員養成講

座を開催したいとの提案があり、賛成多数にて承認された。

(服部保険担当)

第6回理事会 (抜粋)

平成25年2月24日(日) 13:00～18:00

会場：社団法人神奈川県鍼灸師会 事務所

出席：伊藤(議長)、清水、千葉、喜多見、服部、
秦、吉田(書記)、神山(監事)

議事1：日鍼会代議員選出の件

会員の三原基裕氏を選挙管理委員長に指名、立候補受付を行った結果、定員5名に対し5名が立候補しているため、全員の当選が確定する見込みであるとの報告がなされた。

(伊藤会長)

議事2：公益法人認定証書授与式について

3月18日(月)、公益法人認定証書の授与式が行われるため、伊藤昌芳会長ならびに千葉良仁理事が出席するとの報告がなされた。

(伊藤会長)

議事3：事業計画(案)ならびに予算(案)の件

各部部長より提出された平成25年度事業計画(案)、ならびに予算(案)を基に詳細な検討が加えられ、調整が図られた。その結果、臨時総会に諮る事業計画ならびに予算書の原案が固まり、全会一致にて承認された。

(千葉財務部長・各部部長)

議事4：フォーラムの総括と次年度実施の概要

2月3日(日)に開催された市民フォーラムは、

延べ203名の参加があり、目標動員数を大幅に上回る盛況であった。一方で、「はり・きゅう」を前面に押し出した市民フォーラムでは集客が困難であり、広告宣伝費が当初予算を上回るなど、反省点も指摘された。以上により、次年度からは開催形式を変更する必要性が示され、県内各地域で年複数回開催の分散型にする案が服部理事から提案され、同氏が事業計画案。予算案を作成することで承認された。

(下田代企画部長・菅澤青年部長)

議事5：事務所設立の件

2月19日(火)に事務所設立委員会を開催、具体的な購入金額および時期等について詳細に検討。その結果、購入に関する変更申請を4月中旬以降に、県に提出することが提案され、承認される。

(清水事務所設立委員長)

議事6：三品税理士解任の件

三品税理士に関しては、契約を今年度限りとし、次年度は契約を解除することが提案され、承認される。

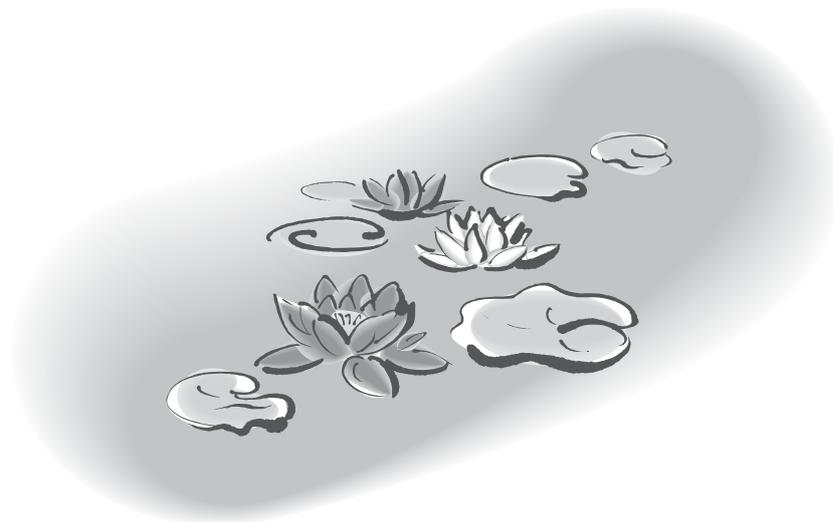
(伊藤会長)

議事7：公式ホームページの件

現在、永藤氏に依頼している神奈川県鍼灸師会の公式ホームページについて、(株)インフォビジョン(担当：昆金氏)に管理業者を変更することが提案され、承認される。

(秦広報・普及部長)

以上



療養費支給申請時の注意点

保険担当 服部 政博

平成 25 年 3 月 10 日(日)、川崎市医師会館において、療養費支給申請に関する療養費適正運用研修会を開催した。ここで話された内容のうち、会員より「会報に掲載してほしい」との意見があった『療養費支給申請時の注意点』を記載いたします。

療養費支給申請時の注意点

①保険証の確認

- ・毎月申請書に署名・捺印をいただく際にセツトで保険証の確認をする。
- ・印鑑は朱肉を使う認め印を持参するよう促し、安易にシャチハタで済ませない。
- ・4月、9月、1月などの節目は会社内での異動、転職、就職などあるので特に注意する。
- ・申請書と総括表の保険者番号の相違がありますので、提出前に再確認する。
- ・患者が扶養者の場合は「被保険者の生年月日」を必ず聞くこと。

②同意・再同意

- ※同意・再同意した医師への保険者による聞き取り調査(電話、アンケート等)は増加している。
- ・同意・再同意を医師に依頼する場合、発行依頼書または経過報告書を添付してください。
- ・傷病名は1～6にチェックがあることが基本

です。1～6にチェックがなく、7その他のみチェックの場合は返戻になる場合がある。(保険者の判断なので一概には言えません)

- ・本会では再同意の際に患者自ら受診することを強くお願いしております。(再同意の手続き不備による返戻が多いためです)

③レセプト返戻または不備通知書

- ・諸先生方、皆さまの傾向があるようで、毎月同じ箇所を間違えることが多いです。そこで、レセプト作成時および提出前に通知書をご確認いただければ、返戻や不備を未然に防げるはずなので十分ご確認ください。

毎月、保険証の確認を行い、同意や再同意は患者の受診を促し、レセプトの作成時や提出前に返戻・不備通知書の確認を徹底すれば、保険者からの返戻を最小限に防ぐことができます。

周知事項

- ・全国健康保険協会の略称は「**協会けんぽ**」です。以前の療養費適正運用研修会において、例えば神奈川支部であれば「神奈川」と記載すればよいとお伝えしましたが、昨今の保険者の厳しさを鑑み、「全国健康保険協会 神奈川支部」と記載するか「協会けんぽ 神奈川支部」とご記載ください。

(公社) 神奈川県鍼灸師会 主催

平成 25 年度 学術講習会

日時：平成 25 年 6 月 2 日(日) 13:30～16:40

会場：川崎市医師会館 6 階 講堂

1・2 時限目 演題：臨床実践の中から見えてきたことー任督中心療法等ー
(実技 / 任督中心療法の実際)

講師：戸ヶ崎 正雄 先生

(蓮治療所 所長、日本伝統鍼灸学会学術部長、東洋鍼灸専門学校講師)

グループディスカッションを通して

学術委員会 委員 吉田 志郎

平成24年12月9日(日)の学術講習会は、講師に福島県鍼灸師会副会長・一寸法師ハリ治療院院長の中沢 良平先生をお迎えし、3時間にわたりご講義、実技供覧をしていただいた。

前半の演題は、「プライマリケアとしての介護予防」ということで、会場の机をT字型に並べたものを6組ほど用意、受講者は6～7人のグループに分かれて着席した。



グループに分かれて講義を聴講する様子

始まったのはワークショップ形式のグループディスカッション。福島県師会の講習会はこのような「参加型」で行われるのがほとんどのことですが、我々には新鮮に感じられた。

中沢先生が受講者に最初に投げかけた質問は「理想の鍼灸師とは」というもの。15分ほど各グループ内で討論し、白いビニールシートにマジックで書きこんでいき、それを全員の前で発表するとのこと。ベテランの鍼灸師から学生に至るまで、それぞれの思い描く「理想の鍼灸師」について意見を出し合い、受講者の前で発表した。

次の質問は、ある男性高齢者の症例を提示し、この症例に対し鍼灸師がどのような対応をとれるのかというもの。中沢先生は、一つの解答として、超高齢国に向かう日本において鍼灸師は「プライマリケア」の担い手として「介護予防」に目を向けるべきと指摘。実際に、先生の治療院に併設している運動療法室等のスライドを示し、具体的な介護予防運動の指導法についても解説していただいた。

後半の演題は、「経脈—自律神経反射療法」で、講義のほか実技が披露された。

「経脈—自律神経反射療法」の成り立ちについては、明治時代の医師であり、「鍼灸新書」を著された大久保適齋先生が「体性—心臓反射」「自律神経手術」を発表していたこと、福島県出身で天皇の侍医でもあった三浦謹之助博士が、医学会において「鍼療法について」を発表されていたという日本における先進的な背景を説明。

次に、学校の生理学、鍼灸理論で習った「脊髄反射」「上脊髄反射」「軸索反射」また脳幹から副交感神経を介する「体性—免疫反射」の4つの自律神経反射について解説し、これらが経脈上にある経穴刺激で非常に効果的に起きることから、生理学、古典、流派を超えた療法として「経脈—自律神経反射療法」を確立したことを説明された。



ディスカッションを発表する受講者

また、実技供覧では、見事な手技を披露。ちなみに、自律神経反射のルートを効果的に成立させるためには10～15分の置鍼が有効であること、逆子には至陰の灸3壮と、三陰交の灸頭鍼3壮（この順番を守る）など、具体的な治療法にも言及された。

郡山で開業されている中沢先生は、先の東日本大震災で大変なご苦勞をされたと思いますが、それを微塵も感じさせない先進的な取り組みと、学技の素晴らしさ、お人柄に一同感動しつつ、活気あふれる講習会は終了した。

会報 100 号を迎えて

会報 100 号を記念して、会員の皆さまに投稿記事を書いていただきました。

国家資格を「格」あるものに

横浜市港北区 深沢 忠雄

最近、鍼灸業界の発展のために気になる傾向が目につきます。国家資格を持たない治療関係の店が「職業選択の自由」を旗印に雨後の筍のように増えてきていることです。この影響を一番受けているのがマッサージ関連の仕事だと思いますが、鍼灸業界にとっても見過ごすことはできないと思います。患者さんが初診で来られた時に「いろいろな治療所へ行き、しばらく治療を続けましたが良くならないので鍼灸に参りました。」と言われる方が多いのですが、このいろいろな治療の中に、民間資格または無資格と思われるものが結構入っています。また患者さんは「治療関係の店を堂々と営業している方は皆国家資格を持っている。」と思っていられっしゃる方がほとんどです。そこで一般の方々に正しく国家資格を知ってもらい「国家資格の地位」を確立しておく必要があると思います。

会の思い出

小田原市 米山 章子

100号にもなる会報、会長はじめ歴代役員の皆様の継続的な努力のたまものと思っております。いつも楽しみにさせていただいております。ありがとうございます。

鍼灸師の免許を取ってすぐに入会させていただき、長い年月がたちました。

『業界で一番の業団体に入りなさい』と知人からアドバイスをいただき、迷わず神奈川県鍼灸師会に入会させていただきました。困ったときに直接いただいた助言などは本当に役立ち、なんとか本日まで鍼灸師としてがんばってこれた礎となっております。

小田原で開催された第6回はり・きゅう市民フォーラムでは、子育てを応援する『スキNTAX

チ』を通じ、一般の方々と多くふれあうことができました。不妊治療を専門とする鍼灸院である当院にとっても、卒業生である子育てママたちと一緒に活動ができ楽しい思い出となり、いまでもあんな行事があったらいいなあという思いにつながっております。

これからもますますの発展のあることをお祈りしております。

嫌われ者

三浦郡 Thomas Blasejewicz

私は22年ドイツに住み、その後34年日本に住んでいます。鍼灸の仕事に関わってからは30年ほど。私のHPは、日本語のほかに英語やドイツ語でも書いてあるため、時折り外国人から日本で鍼灸を勉強したいとの連絡があります。10数年前から、見学できる場所を探すを手伝っています。ところが、見学できる場所はないでしょうかと、日本鍼灸師会、全日本鍼灸学会、学校などに問い合わせた際、常に門前払いされました。あまりに何年も言い続けたためでしょうか、全日本鍼灸学会は、2009年から公式に見学させて下さる先生方を募集していますが、今でも会員の99.8%は興味ないか、協力しない先生方がほとんどです。

日本の鍼灸は、多くの素晴らしい特徴を世界に分かるような形で見せないと、永遠の闇に葬られるか、中国のプロパガンダ作戦に飲み込まれてしまいます。日本人に是非とも自信を持って、日本の特技を世界に披露して欲しいと思っています。

鍼灸に携わって約半世紀

平塚市 高梨 義紀

自分のためにもなるからと、いやいや入った道。私も、年下の歌舞伎俳優が亡くなる歳。人

生の末期になりました。私の出た大阪の鍼灸学校は当時一クラス 25 名ほどでした。同級生に毎日新聞で整理部長を定年退職された人がいました。同人雑誌の編集方法等教わりました（後に明治鍼灸大学設立に尽力された方）。私の人生の数奇さを感じます。学生時代半年 1 年は、すねて、学校に行かず、神戸の図書館に通っていましたが、ある時先輩に同人雑誌の作成を勧められ、それに没頭し勉強はしませんでした。当時は学校の経営が厳しいか、電気代うんぬんで、夜の教室を借りるのは、厳しいものでありました。しかし当時は、お好み焼きを囲み、鍼灸が世間に認めてもらうにはどうしたら良いか、医大を出て、鍼灸師になるべきだ、4 年生大学が出来なければ・・・と。がくがく討論しあったものです。修学旅行しようと米山先生、クラスメイトと、小豆島へ行った思い出もあります。

卒業してから、遊んだ分苦労し、勉強し、講習会によく行きました。マア行きました。講習会は、1 時間目は医師が西洋医学の治療法、2 時間目は鍼灸師の先生が鍼灸の治療法の講習会が印象に残っています。鍼灸師会の活動では青年部活動に賛同し、全国に青年部を自前で活動したものです。活動しすぎて青年部が先行されては困ると組織の中に入れられたことなどが、思い出に残ります。

平塚で開業して 30 余年。中医学など昔はなかったもので、開業してから中医学を勉強し、鍼灸師会会館での症例検討会にも、よく行きました。

これからの鍼灸師、業界はどうあるべきかを先輩、緒先生から教わった事を含め希望をかね記したいと思います。

1. 技術を磨き、勉強すべきである。国家試験用の勉強ではなく。
2. 鍼灸師会名簿の没頭に倫理要綱が記載されていますが、それを作った経緯と内容を理解してほしい。
3. 私は青年部の活動にて、組織活動はどうあるべきかを学びました。学術、経営論ばかりでなく、お金にならない事かもしれないが、若い時に学ぶべき事。業団を強くするためには、必要不可欠なものと思う。
4. 死生観をもとう。高齢化社会にての鍼灸。漢方医学の（気）それは現代医学では（心）に置き換えられるかも知れない。命の尊さを知るべき。
5. 治療の得意な疾患を持とう。
6. 鍼灸師会も歴史があります。先輩の緒先生方が苦労して築いた歴史。先輩・後輩の関係が無くなりつつある。それも時代かもしれないが、鍼灸師会においては、師弟関係、先輩・後輩の関係は大事にしたいものです。鍼灸は経験医学であるから、鍼灸に携わる団体がいくつもあるが、鍼灸の団体にむかず、自分の所属するグループを優先し、内輪で争うのは醜く、鍼灸および鍼灸師会の発展はないであろう。もっと心を広く持たないものであろうか。持つべきである。
7. 正しい情報の取り方を。グループの不利になる情報は、消すが普通。鍼灸師会の発展を願おう。
8. 若手の育成。
などなど。

広報普及部からのお知らせ

この会報 100 号と一緒に、小冊子『鍼灸のすすめ』（改訂新版）を、各会員に 3 部ずつお送りいたしました。鍼灸院の待合室に置いたり、患者様に持って帰ってもらうなど、普及活動の一環として、ご使用ください。

また、なくなりましたら 50 部単位 2,000 円～（1 部 40 円）送料別で、（公社）日本鍼灸師会より購入することができます。ぜひ、ご利用ください。

詳しくは、（公社）日本鍼灸師会事務局（FAX：03-3985-6622）にお問い合わせください。

広報・普及部長 秦 宗広

編集後記

99号からまだ間もないにもかかわらず、こうして無事100号を会員の皆様のお手元にお届けできたのも、広報・普及部長の秦宗広先生を始め、依頼を引き受けて下さった伊藤昌芳会長や理事の諸先生方、記事を投稿して下さいました会員の諸先生方、そして印刷製本をしていただいたQIマネージ様のお陰です。本当にお忙しい中、ご協力ありがとうございました。

今年度の当会は、会報をご覧いただけるとわかりますように、公益社団法人への移行、念願でもあった事務所の購入、より充実したフォーラムへ向けての開催形式の変更など激動の一年となりそうです。

私自身も、去年は治療方法を大幅に変更しました。東洋医学の「ツボ」は使用するのですが、「鍼灸院」であるにもかかわらず、鍼と灸以外の道具を使い始めました。しかも大掛かりな機械などではなく、一個40円程度の鍼を使用しない円皮鍼のような物です。中には1個とか2個だけで治療が終わってしまうこともあります。このような道具は、我われ鍼灸師にとっては、ある意味とても恐ろしい道具であると感じました。

実際に一部の柔道整復師や理学療法士は、すでに使用していると聞きます。また、患者さま自身でも取り扱いが容易なので、一度手に入れて少し知識を得れば、施術者なしでも何とかなってしまう。

大きく何かを変化させる時期には、その変化を成し遂げるための「信念」がどれほど確固たるものかが重要だと思います。私も「患者様のために」という思いを持って過ごしてきました。今年度や来年度以降の数年間、当会にとっても変革の最終仕上げの段階です。まさに「県民のために」「市民のために」という「信念」がどれほどのものなのか試される大変重要な時期なのではないかと感じています。(Y)

発行所：社団法人 神奈川県鍼灸師会
発行者：伊藤昌芳（会長）
編集責任者：秦 宗広（広報・普及部長）
編集委員：江波戸雄一
制作・印刷：(株) キューアイ・マネージ
発行日：平成24年12月15日



伝統医療の未来を創造する。

東洋医学教育の歴史の中で、確かな実績と信頼を築いてきた呉竹学園。

未来を見据え、次の医療を担う人材を育成し、社会に貢献する努力を続けます。

<http://www.kuretake.ac.jp>

呉竹鍼灸柔整専門学校

- 鍼灸マッサージ科
- 鍼灸科
- 柔道整復科

〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜2-7-24 TEL:045-471-3731

東京医療専門学校

〒160-0008 東京都新宿区三栄町3
TEL:03-3341-4043

呉竹医療専門学校

〒330-0854 埼玉県さいたま市大宮区
桜木町1-185-1
TEL:048-658-0001





やさしいはりごち

Zero

パイオネクス・ゼロ



「パイオネクス」シリーズから、
皮膚に刺入しない接触タイプの「パイオネクス・ゼロ」が新登場。
鍼先がない、押圧による刺激ですので、
患者様のセルフケアにも安全にご使用いただけます。



治療後のケアにも活用

刺入タイプのパイオネクスでは、貼ったまま患者様を帰宅させるのに不安を感じられるという声がありました。
パイオネクス・ゼロなら刺入しない接触タイプなので安心です。

幅広い患者様にも安心

幼児や今まで鍼を怖がっていた患者様にもアプローチでき、
施術対象の幅を広げることができます。
パイオネクス・ゼロから従来の刺入タイプのパイオネクスへの移行も期待できます。



カラー	サイズ(mm)	一般医療機器	セリンテープ付接触器
バイオレット	0.30	届出番号:22B1X00006000004	



パイオネクス・ゼロの貼付手順

- 1 シール紙を開けてイラスト図の様に取り出します
- 2 貼付したい場所にイラスト図の様に貼ります
- 3 残った片側の台紙を剥がし貼り付けます
- 4 最後に軽くテープを押えます



【使用上の注意】

- ・ご使用にあたっては、機器に異常がないか確認してからご使用してください。
- ・使用中、接触部分が皮膚を傷付けることがあります。
- ・その際は、剥がした後の傷跡を化粧防止の為に消毒し、掻かないようにしてください。
- ・固定部は凸部となっていますので、衣類等に引っかからないようにご注意ください。
- ・本品の使用により発疹、発赤、かゆみ等の症状があらわれた場合は使用を中止し、医師または薬剤師にご相談ください。
- ・アレルギー体質の方は使用を避けてください。
- ・ご使用中によっては、痛みや疲労感を増す事があります。刺激が強すぎる可能性もありますので、念の為すべて本品を剥がしてください。
- ・従前の状態に戻った時は、貼り付ける枚数を少なく、ご使用ください。
- ・ご使用後、皮膚に貼り付け跡が残る事がありますが、通常は数日で消えます。
- ・入浴前に本品を外し、入浴後に改めて新しいものに貼りかえてください。
- ・本品を廃棄する場合には、お住まいの区市町村の廃棄方法に従って廃棄してください。

セリン株式会社

ISO13485 認証取得

〒424-0037 静岡県静岡市清水区袖師町1007-1
TEL.054-365-5700 FAX.054-365-5139

☎0120-100890 (通話料無料ダイヤル)

http://www.seirin.tv

■取扱店

特別価格5,145円(税込)

特別価格5,145円(税込)

■フェイスマット 7,500円■

30×32×8
ソフトタイプ

■フェイスクッション7,400円■

33×26×8.5
Y字カットフェイスペーパー500枚入り ¥3,300
(サイズ30×30)

特別価格3,937円(税込)

特別価格5,145円(税込)

■胸当てマクラ 5,000円■

35×38.5×10~2

■バストマット 7,500円■

55×45×9
紙ペーパー1,000枚入り ¥5,000
(サイズ365×390)



ブラウン ソフトブルー ソフトグリーン

※レザー3色ございます。

パラファンゴパックは、ファンゴ(泥)とパラフィンを加え、ウレタンフィルムでパックしました。

PARAFANGO STEAMER

パラファンゴスチーマー

2010年11月より

MK-2型

定価**173,250円**(税込)

収容棚 3段式 本体価格 165,000円(税抜)
外形寸法 W457×D300×H350
電 源 100V 50/60Hz
消費電力量 220W
サーモスタット 80℃
温度調節付
付 属 品 タイマー、パックカバー3枚
※パックは含まれません。



パラファンゴパック

重量**1kg** 定価**13,650円**(税込)

寸法 290×240 本体価格 13,000円(税抜)
(内寸250×220)



パラファンゴパックS

重量**500g** 定価**16,800円**(税込)

寸法 295×135 本体価格 16,000円(税抜)
(内寸255×115)

入 数 2枚



※パ ックの温度は60℃~40℃を約30分維持致します。

■パラファンゴ専用のスチーマーです。従来のホットパックとは違い、水を使いません。したがって、面倒な作業はなく、水を媒介する感染を防止し、パックをいつでも清潔な状態に保つことができます。また、サーモスタット、タイマー付きで過熱によるトラブルを防ぎ、治療時間に合わせて、パックを使用可能な状態にすることができます。

■パラファンゴを特殊フィルムでパックしました。特殊ポリウレタンフィルムを使用することで、パックの熱を無駄なく伝えます。柔軟性に富む素材は、身体のどんな部位にも無理なくフィットし、患部をやさしく包みこみます。

MK-2本体とパ ック大2枚パ ック小2枚のセット購入価格で定価207,000円を特別価格150,000円(税込) 3回までは分割手数料なしです。貸出器を依頼されました方で、その後、購入されました方には、パ ック小を1枚サービスさせていただきます。

商品につきましてはお見積り致します

開業時の内装・カーテン・看板・設備一式
取り扱っております。

総発売元 〒181-0013 東京都三鷹市下連雀7-6-36



株式会社 明健社

TEL:0422-71-8801

FAX:0422-71-8810

http://www.meikensha.com E-mail:1@meikensha.com

ディスポ鍼 カナケンディスポ鍼 **輝** Kagayaki

EOG滅菌済
鍼管付
金属鍼柄
ノンシリコン製品

カナケンディスポ鍼 **輝** に
4Pタイプ が仲間入り!

- 1箱200本入。
- 1パックに鍼が4本、鍼管が1本セットされています。



価格が魅力の輝4Pタイプは
1本あたり 5.8円(税別)

カナケンディスポ鍼 輝4Pタイプの特長

治療形態のご要望にこたえて
開封して4本程度の使い切りのタイプがあると便利なんだけど、というご要望にお応えしたのが4Pです。

1本あたり5.8円
大胆なコストパフォーマンスをダイレクトに価格に反映させました。

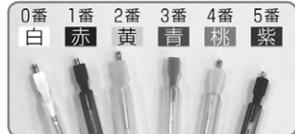
コンパクトBOX
200本入りなのに携帯に便利なコンパクトBOXです。

地球にやさしく
ディスポーザブルにすると必然的に資材の紙やプラスチックのゴミが多くなりますが、本品は最大限ゴミの省量化に努めております。

ストッパーチップタイプ タブ付



ディスポ鍼
カナケンディスポ鍼 **輝**
KN-144 ※1箱(100本入)から購入可。
医療機器認証番号: 220AGBZX00166000

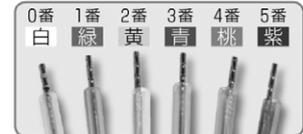


色でわかる鍼の太さ
鍼尖をガードするストッパーチップと、鍼管の色で太さを判別。

クリックオープンタイプ タブなし



ディスポ鍼
カナケンディスポ鍼 **輝**
KN-120 ※1箱(100本入)から購入可。
医療機器認証番号: 220AGBZX00166000



クリックオープン針管
鍼と鍼管の固定はクサビ式のストッパーから、クリックオープン(特許申請中)に変更になります。ゴミがなくなり、作業がスピーディになりました。

4Pタイプ 鍼×4、鍼管×1



ディスポ鍼 (200本入)
カナケンディスポ鍼 **輝 4P**
KN-146 **1,218円** (本体価格 1,160円)
医療機器認証番号: 220AGBZX00166000
1箱200本入(1パック4本入×50パック)



1パックに、鍼が4本と鍼管が1本入っています。

「タブ付」と「タブなし」は、お客様のご都合に合わせて様々な組み合わせでご購入いただけます。

CASE A 同一サイズで「1,000本」
(1箱100本入×10箱)
価格 **6,300円** (本体価格 6,000円)
1本あたり **本体 6.0円**

CASE B 違うサイズを混合で「1,000本」
(1箱100本入×10箱) ※値引き処理による表示金額。
価格 **6,510円** (本体価格 6,200円)
1本あたり **本体 6.2円**

CASE C バラで1箱ずつ
(1箱100本入)
価格 **735円** (本体価格 700円)
1本あたり **本体 7.0円**

CASE D 10ケース以上で「10,000本以上」
※1ケース(1箱100本入×10箱)ごとに違うサイズでも可。
価格 **60,900円** (本体価格 58,000円)~
1本あたり **本体 5.8円**

サイズ表

長さ	1寸	1寸3分	1寸6分
太さ	鍼柄+30mm	鍼柄+40mm	鍼柄+50mm
0番	白	白	
φ0.14mm			
1番	緑	緑	緑
φ0.16mm			
2番	黄	黄	黄
φ0.18mm			
3番	青	青	青
φ0.20mm			
4番		桃	桃
φ0.22mm			
5番		紫	紫
φ0.24mm			

※ご希望サイズのサンプルをお申し付けください。

●お支払いはすべて代金引換です。(税別 6,000円以上で代引手数料無料) ●税別 10,000円以上で送料・代引手数料無料。●ご注文は、電話、FAX、インターネットより承ります。

総発売元 **株式会社 カナケン**
本社: 〒225-0002 神奈川県横浜市青葉区美しが丘2-17-39
TEL 045-901-5471代 FAX 045-902-9262
オンラインショップ <http://e-kenkou.jp/> E-mail info@kanaken.co.jp

大阪営業所: TEL 06-6935-3016代 FAX 06-6935-3017
新潟営業所: TEL 025-286-0521代 FAX 025-286-8870
福島営業所: TEL 024-961-7211代 FAX 024-961-7221
仙台出張所: TEL 022-287-6273代 FAX 022-287-6218
千葉出張所: TEL 043-286-6466代 FAX 043-286-6366

鈴廣かまぼこから、新・さかな習慣

サカナのちから[®]

良質な魚たんぱくを分解した魚肉ペプチドが主原料
体内でアミノ酸として吸収しやすいのが特長です。

・健康な毎日に ・リカバリーに ・爽やかな目覚めに

サカナのちからB ベーシック

サカナのちからA for アスリート

サカナのちからS for シニア



120g(約360錠)
魚肉ペプチド
3,675円(税込)



120g(約360錠)
低分子化魚肉ペプチド
3,780円(税込)



120g(約480錠)
魚肉ペプチド+魚骨カルシウム
3,675円(税込)

サカナの
ちから[®]

鈴廣かまぼこ株式会社
フードサイエンス事業部
神奈川県小田原市風祭245

お問い合わせ

tel : 0465-24-3154 fax : 0465-23-7804
<http://www.sakanano.com/>

「サカナのちからBお試しセット」申込書 ※本紙をコピーしFAXにてお申し込みください。

ぜひ一度「サカナのちから」をお試しください!

- ぜひ、院長様に効果を体感してください。無料にてお試しセットを送付させていただきます。本紙をコピーしFAXにてお申し込みください。
- お申し込み受付期間 平成 25 年 4 月 25 日~平成 25 年 6 月 15 日

●お届け先

氏名			
医院名		TEL	
住所	□□□-□□□□		

●お試しセット

無料 お試しセット

サカナのちからB
10錠(約3.3g)×7包



× 1セット

●お問い合わせ

--

送付先 鈴廣かまぼこ株式会社 FAX 0465-23-7804